

介護相談

老人ホームは住宅型？
介護付どちらががいいの？

Q&A

Q 最近、頭がはつきりせず、物忘れがひどくなってきました。来年80歳になるので、そろそろ老人ホームの入居を考えたい。老人有料老人ホームの“介護付”と“住宅型”のどちらを選べばいいのかわかっています。そもそも、“住宅型”は元気な人ばかりなので、介護が必要になると出されてしまうのでしょうか？（79歳・自立）

A “住宅型”を運営する老人ホームは、ご入居の条件を「介護認定がある方のみ」としているホームも数多くあります。1万2千件（平成29年時点）を超える老人ホームの中には身体状況が悪化してしまい、そのホームのなかでは対応できない状態になりますと途中で転居をせまられるホームもあります。

それは、“住宅型”や“介護付”の種類（介護保険のなかでの有料老人ホームの種類わけ）とは関係はなく、“住宅型”の老人ホームであっても“看取

り”の対応を行うホームもたくさんあります。
“住宅型”と“介護付”は、介護保険の使い方に違いがあり、その違いを十分に理解しておくことが重要です。そして、介護が必要になった場合、適切な介護サービスを受ける為には、介護支援専門員のスキルがとても重要となります。ご入居前に介護支援専門員との面談も必ず行っておきましょう。



■2020年11月発行 MOOK本



有料老人ホーム・介護情報館 館長
取締役 今井 紀子



老後と住まいのアドバイザー
(株)ニュー・ライフ・フロンティア

有料老人ホーム・介護情報館

〒103-0027 中央区日本橋1-7-9 ダヴィンチ日本橋179ビル4F

TEL 03-6262-0791